

NEWS RELEASE

日本板硝子株式会社
2018年10月9日

アルゼンチンでフロートガラス工場を増設

日本板硝子株式会社（東京都港区、代表執行役社長兼 CEO 森 重樹、以下「NSG」）は、アルゼンチン（ブエノスアイレス州 エクスアルタシオン・デ・ラ・クルス）でのフロートガラス工場増設を決定しましたので、お知らせします。既存の配送センター近くに建設予定の新工場は、アルゼンチンの合弁子会社 Vidrieria Argentina S.A.(VASA) が運営する 2 基目のフロートラインとなります。

今回の投資決定は、増大が見込まれるアルゼンチンの建築用と自動車用ガラスの需要に対応するものです。2020 年初めに稼働開始予定の新工場は、市場の拡大が続くパラグアイ、ウルグアイおよびボリビアへの供給も計画しています。

アルゼンチンでのフロートガラス工場増設は、有望な市場と事業分野への継続的な投資による NSG の成長戦略の一環です。

日本板硝子株式会社（NSG グループ） は、建築用・自動車用ガラスおよび高機能ガラス製品の分野における主要メーカーです。1918 年に創業し、グループ従業員数は約 27,000 人。世界各地に主要な製造拠点をもち、100 カ国以上で製品の販売を行っています。 <http://www.nsg.co.jp>

<お問い合わせ先>
広報部: 03-5443-9477 IR 部: 03-5443-0100